

## 業績一覽

(2021年)

## 〈著 書〉

## 編 著

- 柴 健 次 佐藤信彦・河崎照行・齋藤真哉・柴健次・高須教夫・松本敏史編『スタンダード財務会計論第14版 I 基本論点編』中央経済社, 1-542頁, 2021年。
- 佐藤信彦・河崎照行・齋藤真哉・柴健次・高須教夫・松本敏史編『スタンダード財務会計論第14版 II 応用論点編』中央経済社, 1-554頁, 2021年。
- 柴健次・國見真理子『社会福祉法人の課題解決と未来の展望』同文館出版, 2021年。

## 分 担

- 柴 健 次 柴健次「地方公会計の諸論点」『地方財政と地方公会計』（財政の健全化と公会計改革研究班）関西大学経済・政治研究所, 第1章1-51頁, 2021年。
- 柴健次・弥永真生「第1章 ディスクロージャー」『ビジネス会計検定試験公式テキスト1級 第2版』大阪商工会議所編, 中央経済社, 1-33頁, 2021年。

## 〈論 文〉

## 単 著

- 柴 健 次 「大学法人の会計——非営利法人会計の議論に資するための考察」非営利法人研究学会分野別委員会最終報告書, 関西大学, 2021年9月。
- 清 水 涼 子 「ニューノーマル時代の自治体経営」『地方財務』第799号, ぎょうせい, 26-31頁, 2021年1月。
- 富 田 知 嗣 「決算短信発表前後のインターネット掲示板への投稿分析のための考察」『現代社会と会計』第15号, 1-17頁, 2021年3月。
- 中 村 繁 隆 'Limits of Applicability of a GAAR in Japan against Debt Push-Downs —Focusing on the Anti-Tax Avoidance Directive in EU—', JOURNAL of ACCOUNTANCY, ECONOMICS and LAW, No.15, March 2021, School of Accountancy, Graduate School of Kansai University, OSAKA, JAPAN, pp.1-15.

- 「問屋を利用した輸入取引に対する消費課税——VAT指令及びイギリス法を参考として——」『総合法政策研究会誌』第4号, 総合法政策研究会, 20-53頁, 2021年3月。
- 松本祥尚 「我が国内部監査機能の拡充——内部監査の現状と国内外対応——」『内部監査』第1号, 71-73頁, 2021年3月。
- 「監査教育: 監査情報の利用者指向と積上げ教育の厳格化」『青山アカウント・レビュー』第10号, 45-49頁, 2021年10月。
- 「非財務情報への監査・保証の拡張可能性」『会計・監査ジャーナル』第795号, 88-96頁, 2021年10月。
- 「非財務情報に対する信頼性確保の重要性」『ディスクロージャー & IR』第19巻, 74-85頁, 2021年11月。
- 三島徹也 “Shares used as Collateral and Financing”, Conference Proceeding June 16, 2020. Zagreb, Croatia, 1st Croatian-Japanese conference Contemporary problems in economics, pp.16-20, May 2021.
- 宗岡徹 「コンピュータ化に伴う地方自治をめぐるパラダイムの変換とその対応」『地方自治研究68 (Vol.36, No.1)』, 日本地方自治研究学会, 2021年5月。
- 共著
- 大西靖 大西靖・岡田華奈「ESG評価のための情報開示の展開」中尾悠利子編著『AI技術の活用によるESG情報の評価に関する研究』日本会計研究学会スタディ・グループ中間報告書, 55-67頁, 2021年9月。
- 松本祥尚 松本祥尚・林隆敏・町田祥弘・高田知実・堀古秀徳・佐久間義浩「日本企業の監査報酬の動向(2021年版)」『月刊監査役』第723号, 56-70頁, 2021年7月。
- 井上俊剛・松本祥尚・町田祥弘「KAMの本適用に関する座談会 第4回 [最終回] 規制当局・学界編」『週刊経営財務』第3521号, 16-25頁, 2021年9月6日。
- 〈報告〉
- 学会報告 (単独)
- 清水涼子 「何故監査基準が必要か～設定の経緯と狙い」国際公会計学会第24回全国大会(兵庫県立大学・オンライン), 統一論題報告, 2021年9月18日。
- 中村繁隆 「相続税法9条に関する比較法研究」総合法政策研究会第15回(関西大学), 2021年12月12日。
- 松本祥尚 日本会計研究学会第80回全国大会統一論題「KAMなど新たな監査報告」座長・解題(於, 九州大学オンライン), 2021年9月9日～10日。

日本会計研究学会第80回全国大会「開示情報に対する保証の枠組みに関する研究」特別委員会中間報告（松本祥尚部会長）（於、九州大学オンライン）、2021年9月8日。

日本会計研究学会第80回全国大会「財務諸表監査の基礎概念に関する研究」スタディ・グループ最終報告（林隆敏部会長）（於、九州大学オンライン）、2021年9月9日。

日本監査研究学会第44回全国大会「監査人のローテーションに関する研究」課題別研究部会中間報告（浅野信博部会長）（於、明治大学オンライン）、2021年9月4日。

#### 学会報告（共同）

大西 靖 横田絵理・乙政佐吉・坂口順也・河合隆治・大西靖・妹尾剛好・鬼塚雄大「国際学術雑誌の潮流からみたわが国マネジメント・コントロール研究の特徴」日本管理会計学会2021年度年次全国大会自由論題報告，長崎県立大学（オンライン開催），8月28日。

日本会計研究学会第80回全国大会スタディ・グループ中間報告「AI技術の活用によるESG情報の評価に関する研究」（中尾悠利子主査），九州大学（オンライン開催），9月9日。

柴 健次 工藤栄一郎・柴健次「明治初期における大阪の商業教育」会計教育学会第13回大会自由論題報告，仙台青葉学院短期大学，2021年10月16日。

松本敏史・柴健次他，「公会計研究プロジェクト」会計教育学会第13回大会スタディグループ報告，仙台青葉学院短期大学，2021年10月17日。

竹中徹・柴健次他，「遠隔授業時代の会計教育」会計教育学会第13回大会スタディグループ報告，仙台青葉学院短期大学，2021年10月17日。

柴健次・毛利美穂「関西大学社会人学び直しプログラムにおける授業支援と学習支援を連動するハイブリット型授業の実践」日本マーケティング学会サービス・マネジメント研究会 研究報告会，2021年11月30日，オンライン。

#### 講演等

柴 健次 「国立大学のアカウントビリティとディスクロージャー」，社会システムイノベーションセンター・ワークショップ（独立行政法人の会計とディスクロージャーを考える），神戸大学，2021年3月18日。

清水 涼子 「監査基準に依拠する地方自治体監査——期待と課題，今後の展望——」国際公会計学会第24回全国大会，兵庫県立大学（オンライン），統一論題討論，2021年9月19日。

## 〈その他〉

## 判例研究

中村 繁 隆 「混合配当とマイナスの利益積立金額に関する解釈問題～最高裁令和3年3月11日判決～」WLJ判例コラム第231号(2021WLJCC010), 2021年5月17日。

「CFC税制における目的論的解釈～東京地裁令和3年3月16日判決～」WLJ判例コラム第242号(2021WLJCC021), 2021年10月4日。

## その他

柴 健 次 林宏昭・柴健次他, 『海外事業展開に係る高度経営人材を育む社会人学び直しプログラムにおける学習環境デザイン』関西大学教育研究高度化促進費成果報告書(2018年～2020年度)2021年6月。

サブセッション座長「社会インフラとしての会計教育と監査」日本監査研究学会第43回全国大会, 関西大学, 2020年9月1日。(柴健次「解題 社会インフラとしての会計教育と監査」, 『現代監査』第31巻, 43-45頁, 2021年3月。

「知恵出し合い「選ばれる市場に」開設者と業者の団結が必要」『みなと新聞』5月28日。

座長「行政経営における公会計情報の活用——ポストコロナにおける効果的な財政運営と公会計情報の機能——」, 早稲田大学パブリックサービス研究所シンポジウム, 2021年8月24日。

特別講義「コロナとともに考えるビジネスマネジメント」大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校, 2021年9月15日。

座長「非営利組織の理念と制度」, 非営利法人研究学会第25回全国大会統一論題, 関西大学, 2021年9月25日。

松本 祥 尚 「書評 井上善弘著『内部統制監査の論理と課題』創成社」『産業経理』第81巻第2号, 82頁, 2021年7月。

三島 徹 也 「KU-COILの教育方法と社会人学び直しへの応用」代表者林宏昭『海外事業展開に係る高度経営人材を育む社会人学び直しプログラムにおける学習環境デザイン』成果報告書, 15-19頁, 2021年7月。

「デジタル・プラットフォーム取引に関する法規制と参加者間の法律関係」第249回産業セミナー, 関西大学経済・政治研究所, 関西大学, 2021年10月23日。